



埼玉浮き城プロバスクラブ

2023.5.19 発行

No. 143

創立 2011年6月17日
SAITAMA UKISHIRO
JAPAN

例会日 毎月第3金曜日 ホテル ガーデンパレス 熊谷市佐谷田 3248 TEL048-525-7777
事務局 〒323-0028 小山市若木町 2-11-2 (幹事 岩崎安裕方) TEL 0285-23-8833・FAX 0285-21-3577
会長 木島 隆夫 副会長 鈴木 民儀 幹事 岩崎 安裕 情報委員長 椎橋 俊夫

本日のプログラム

第 144 回 移動例会

行田市バスターミナル 一 道の駅ごか 一 佐原町並み散策 一 オーベルジュ ド マノワール吉庭 (昼食) 一 香取神宮参拝 一 道の駅ごか 一行田市無事帰着

<第 143 回例会出席率 会員 28・出席 25・出席率 89.2%>

第 143 回 (4月 21 日) 通常例会

□ 幹事報告

幹事 岩崎 安裕

1. 本日臨時総会開催。次年度役員及び各委員会・委員長選出。
2. 5月移動例会について鈴木親睦委員長より詳細

について案内があります。

3. 再再度確認ためクールビズのついて。
4. 渡邊顧問より親睦のあり方について。

お祝い
4月誕生日
を迎えられ
た会員



山田 義明会員



鈴木 秀憲会員

会長スピーチ

会長 木島 隆夫



皆様こんにちは。爽やかな新緑の木々をわたる清々しい風が心地よい5月となりました。清新で優しい薫風にちなんで興教大師覚鑿が深い靈性に根ざし燃ゆるような想いで記したであろう「密厳院発露懺悔文」の一部を不遜ながら紹介したいと思えます。

覚鑿は、今から900年ほど前の平安後期に生きた、真言宗中興の祖といわれる名僧です。彼は密教の修法を重要視し、弘法大師が確立した教学の復興と真摯な人材の育成に粉骨砕身しますが、後に高野山僧侶との軋轢の中で根来寺に下り無言の行を習修、その沈黙の中から発せられたのがこの懺悔文とのことです。

わずか七言四十四句の短い文章ながら、仏教に対する真摯な姿を表明し、僧侶としての自戒を極めた感動的なものですが、私達にとりましても、思いやりと自制の大切さに気づかせてくれる名文と深く敬意を表するものであります。(字数の関係で一部のみ紹介)

・我等懺悔す 無始より来た 妄想に纏われて 衆罪を造る

私たちは生まれるずっと過去から、誤った思いすごしや我が儘から、気づかないうちに良くないことや人に迷惑をかけることなど、多くの罪をつくってきた。

・身口意の業常に顛倒して 誤って無量不善の業を犯す

からだ(身)ことば(口)こころ(意)のはたらきは、いつも偏見にみちて気づくことなく、良かれ

と思いながら知らず知らずのうちに、数え切れないほどの悪行を犯している。

・珍財を恠愒して 施を行ぜず 意に任せて 放逸にして 戒を持せず

お金を出し渋り人のために使わない、心にまかせ自由気ままで戒めを忘れてる。

・屢々忿恚を起こして 忍辱ならず 多く懈怠を生じて 精進ならず

些細な事でも怒りを表して耐えることなく、怠けて一生懸命に励むことをしない。

・遊戯し笑語して 徒に年を送り 詔誑詐偽して 空しく日を過ぐ

思いのまま振る舞い、笑い、無駄に年をとっている。人の悪口をいったり、嘘をついたり、言葉を弄して人を混乱させたりして空しく日々を過ごしている。

・利養を得んと欲しては 自徳を讃じ 勝徳の者を見ては 嫉妬を懐く

自分の利益の為に、己の優れていることを他人に吹聴し、人格者をみては「なんだあいつは」と嫉妬の心を起こしたりする。

・行住坐臥知ると知らざると 犯す所の是の如くの無量の罪 今 三宝に対して 皆な 発露したてまつる

日常生活の中で私たちは意識してかしないかで、多くの罪業を犯している。いま、私は仏・法・僧の三宝に、包み隠さず告白します。

・慈悲哀愍して 消除せしめたまえ 皆な 悉く 発露し 尽く懺悔したてまつる

乃至 法界の諸々の衆生 三業所作の是のごと

(2) 埼玉浮き城プロバスクラブ会報

く^{つみ}の罪 我^{われ}皆^みな相代^{あい}わって 尽^{ことごと}く 懺悔^{さんげ}したてまつる 更^{さら}に亦^{また} 其^その報^{むく}いを受け^うけ^し令^しめたまわされ

仏様おねがいします、私の発露懺悔のころを受け取って、私の持っている罪を除いてください。改めて、自己の心の全てを仏前に発露し懺悔いたします。私だけではなく、この世に生きるすべての衆生がかさねた多くの罪を、人々にかわってここに深く懺悔いたします。このような懺悔の行為によって、もしその報いが生じたとしても私は何のこだわりもありません。

人は他人の為に祈ることはできても、他人の罪とその報いを自ら背負うとの思いはできることで

はありません。覚鑿上人の何とも壮絶な懺悔でありましょう。これは正に仏のころそのものであると思います。伝教大師最澄のことは「己を忘れて他を利するは慈悲の極みなり」が思い出されま

す。自己中心で権利と人権を肥大化させてきた現代の世相に、清明な風を送ってくれる覚鑿上人の懺悔文を改めて熟読玩味できる僥倖に感謝したいと思います。

興教大師の懺悔の文 福田亮成著（在家仏教）より一部抜粋

ハッピーボックス発表

◎葛和田宅の周りを久々に草刈りしました。タンポポの群生で、綿毛がたくさん舞っていました。きれいにはなりましたが、来年もこの草には悩まされそうです。（木島会長） ◎本日の鈴木克枝会員の卓話、期待しています。（鈴木副会長） ◎暖かくなり気持ちの良い日が続きますね。吹く風も柔らかく清々しい季節となりましたが、4月初旬は体調悪く、花粉症になったかも知れません。5月は移動例会です。自然の中で一緒に楽しい思い出を作りませんか？（^o^）（岩崎幹事） ◎4月29日は長屋門前で3年ぶりにお祭りを行います。ぜひお越しください。（根岸直前会長） ◎朋友の宮川公男先生の次女、宮川道子先生が素晴らしい医療の本を出版され、完売しました。後に説明致します。（渡邊顧問） ◎新緑の精気あふれる季節となり、元気をもらっています。鈴木克枝会員の卓話楽しみにしています。（須郷会員） ◎良い季節となりました。移動例会楽しみです。（大澤会員） ◎今年の桜は例年より2週間ほど早いので、撮影も空振りが多く、大変残念な年でした。（椎橋会員） ◎今年の我が家の庭のバラは1ヶ月早く咲きました。一番バラはピンクの大輪、これから毎朝新しいバラの花と出会う事が楽しみです。（森田会員） ◎「目に青葉、山ほととぎす、初がつお」春真っ盛りです。老齢になっても春は若返った気持ちになれます。今、素人百姓に力を注いでおり、春を楽しんでいます。（高橋会員） ◎歩く事の集積効果に期待して、毎日、国指定特別史跡のさきたま古墳群を一周しています。いつまで続きますか？（木村会員） ◎木島会長から

ご案内頂いたモダンアート展を鑑賞致しました。芸術には疎い小生ですが、会長の素晴らしい作品はご自身の流儀によるものと思われました。帰路の上野公園は桜も終わりましたのに外国人でごった返し、さながら他国にいる錯覚に陥りました。（小林会員） ◎混沌とした社会情勢の中、お互いに自身大切に生き抜きましょう。（保泉会員） ◎昨年の肩の腱板断裂に続き、先日の前腕二頭筋の肉離れと、老いを実感しているところです。（宮根会員）

◎今回も無事例会に出席できました。健康に気を付けて皆様にお会い出来るよう頑張ります。（安部会員） ◎久々の例会に出席出来、嬉しく思っております。コロナも生活の中に溶け込みましたが、しっかり予防してゆきたいと思います。宜しくお願い致します。（山本会員） ◎市長選、市議選が間近です。地域発展の為に頑張って貰える方、意中の方が当選される事を祈っております。（加藤、鈴木秀憲会員） ◎誕生日のお祝い、有難うございます。（山田会員） ◎孫娘が小学校に入学しましたが、兄に連れられ毎日楽しく通学していると聞き、安心しております。（田口会員） ◎鈴木克枝会員の卓話楽しみにしております。（田口、畠山、柿沼会員） ◎拙い卓話にお付き合い頂き有難うございました。私の情熱をお受け取り頂ければ幸いです。（鈴木克枝会員） ◎日本の四季の訪れは最近早まり、4月なのに初夏の陽気です。5月連休明けにはコロナはインフルエンザ並みに緩和され、普段の生活に戻れたらと思います。（藤倉会員、牧野）

文責 牧野憲史



第142回 例会卓話

『趣味と化した 副業』

鈴木 克 枝

たかが水 されど水についてお話しさせて頂きます。異次元の力を持つ摩訶不思議なオンリーワン水、(株)ACM社のπウォーター(πw)です。πwは半世紀以前、当時名古屋大学農学博士山下昭活先生が、花の開花を不思議に思い発見した生体水の事です。生体水の中に超微量に含まれている二価三化鉄塩と言う物質が、細胞内の水(生体水)に変換させている事を発見、これを人工的に作った水をπwと言います。現ACM社木島会長が40年程前山下先生の許可を得、浄水器メーカーとして創業、以来現在まで

も研究を重ね、精度も上がり、種々の商品が作られて居ります。

私とπwの出会いは30年近くなります。水に興味がありましたので、早速試してみました。その時の驚き、感動、虜になってしまいました。本物を見極める5つの選定基準に照らし合わせてみました。

- ①つき合うものを害さない
- ②つき合うものを良くする
- ③高品質で安心安全である
- ④単純でしかも万能である
- ⑤経済的である。

この5項目にピッタリなのです。その時このπwが拡まれば地球環境も変わるのではないかと心底思いました。

基本は浄水器から出ているπwですが進化を続け多くの新商品が世に出て居ります。中でも私の愛用品MRN100とアンティエは特に優れ物です。この2

点は熊谷のゆうあい内科脳神経クリニックでも取り扱って頂いて居ります。MRN100は胎盤から作られたプラセンタ療法（免疫療法）と同一の働きを持っています。抗酸化力が有り、免疫力を高め、自然治癒力を上げ、遺伝子修復作用、放射線障害回復等々あらゆるものに効力を発揮、副作用も無く崩れた体調を改善、健康体に戻す働きをします。

又、アンテイエは認知機能障害の予防と改善を行います。特許取得（塩野義製薬すら成し得て無い）商品です。

又、昨今では原点に戻り、近い将来の食料不足の一助にと1.3～1.5倍ちかく収穫できる農業資材も発売されて居ります。少々宣伝じみしました。嘘の様な本当の話 信じる？信じない？はあなた次第？お伝えしたい事は多いのですが書面に限りがあり要領を得ないかと思いますが、凄いいπ商品への私の情熱を感じて頂ければ嬉しいです。“

ひたすら心を込めて続ける事で世界が開ける”こ

とを念じて趣味の様に生涯続けて行きたいと思っております。



会 員 投 稿



面白い埼玉の地理（3）

鈴木 民 儀

4. 冬季の冷え込みを利用したエコ産業

(1) 長瀨の天然水

NHK ラジオに「音の風景」という根強い人気番組がある。あるとき厳冬期の谷間に響くシャリシャリという音が紹介された。天然氷をノコギリで切り出す音である。埼玉県秩父郡長瀨町にある阿左美冷蔵は、1890年（明治23年）創業以来、天然氷を作り続けている。現在はエンジン付きノコギリを使って切り出しており、その氷りを地元でも食べることができる。

秩父鉄道上長瀨駅から歩いて数分の阿左美冷蔵金崎本店を訪ねると、豊富なカキ氷のメニューが出迎えてくれる。定番のイチゴやメロンに加え、黒蜜をかけてきな粉をまぶしたもの、あるいは小豆をのせた宇治金時などがある。若いカップルやグルメ派、年配者にも大人気で、初夏から真夏のシーズンにかけては長蛇の列をなにすほどだ。店内にはなつかしい氷冷蔵庫やポスター、手動の氷り削り機などが置かれ、まるでカキ氷博物館といった感じである。

今では冷蔵庫で手軽に氷りがつくれるが昔は貴重なものだった。明治初期、天然氷採取業は時代の先端行く一大産業で、たとえば北海道の五稜郭の堀で作られた函館氷が有名である。秩父地域でも荒川支流の谷間に多くの採水池があった。しかし機械製氷技術の進歩により衰退し、埼玉県長瀨町、栃木県日光市、長野県軽井沢町、山梨県北杜市の4カ所のみで行われている貴重な産業になってしまった。

(2) 質のよい天然氷を作るには

天然氷を採取するには、衛生的な天然水を確保で

き、厚い氷ができるほど冬季に冷え込むこと（放射冷却）が絶対条件である。秩父では、最低気温が0℃未満になる冬日の日数が青森なみである。冬季の著しい冷え込みが、質の良い天然氷りを育む。

阿左美冷蔵では、氷をつくる専用の「氷池」が、長瀨町宝登山北側尾根の日陰にある。氷池はコンクリート製で、上段、中断、下段とあるが、現在は上2面が利用されている。秋の終わりに池の清掃と補修を終え、12月に源流の沢の水を掛け流した状態に入れておく。やがて夜間の冷え込みが厳しくなると氷が張り始める。氷が厚くなってくると、その圧力で氷池が壊れないように、毎朝池の周囲の氷を割る。寒い日が続くと2週間ほどで氷の厚さは15～20cmになり、切り出しを待つだけとなる。

切り出しに至るまでの間に雪が降れば一晩中雪かきをして、張った氷が解けないようにする。木の葉が舞えば水面を掃き清める。まさに自然との闘いである。

いよいよ切り出しの朝を迎えると、手伝いの人を交えて早朝から作業を行う。切り出し作業は、まず長い木の物差しを使い、氷面にのこぎりで横・縦に線を引く。氷の大きさは縦60cm、横45cmである。動力機械で切り出した氷は、軽自動車の上長瀨駅近くの本店の冷蔵庫に保管する。

(3) 解けにくい天然氷の秘密

故・東晃北海道大学名誉教授が、氷池の結晶を調べたところ、機械で急速に作られた氷よりも大きな単結晶の集合体であることがわかった。それは、低音室で良質の単結晶氷を育成したときのものにほぼ等しいという。急速に冷やすのではなく、ゆっくりと時間をかけて氷を作る。そのことで不純物が少なく、解けにくい天然氷が生まれる。

天然氷採取業は自然の寒さや恵みを巧みに利用した究極のエコロジー産業である。山の自然環境が維持され、豊かな腐葉土がないと美味しい水も生まれない。それだけに現場の人々は自然の変化に人一倍

敏感だ。そんな自然のなかで作られたミネラル豊富な氷を割って、オンザロックで飲むウイスキーや焼酎は最高である。

5. 国内最高気温を2度も更新

「なぜ暑い熊谷の夏」

2007年8月16日、熊谷で国内最高気温40.9℃記録した。1933年7月25日に山形市40.8℃を記録して以来、じつに74年ぶりの更新であった。県内でも越谷で40℃を超え、熱中症によって6人が死亡するなど猛暑日となった。この日は全国的な暑さで岐阜の多治見市でも熊谷と同じく国内最高気温40.9℃を記録している。

(1) 高温をもたらした地理的条件

熊谷や多治見が高温となった一因はそれぞれの都市が海岸線から離れていて海風の影響が少ないことにある。夏の海風は、日中に涼しさを運んでくるが、内陸部では夕刻以降にしか届かない。しかもこの日は太平洋高気圧が日本海まで張り出したので熊谷では北からの風が顕著になり、海風の侵入が阻止された。さらに前日から太平洋高気圧に覆われ、日照時間も長かったことから、気温が下がらず、市街地にヒートアイランドが形成されたと考えられる。

立正大学地球環境学部の研究グループでは、領域気象モデルを用いて再現計算を行い当日の気象を分析して猛暑の原因を明らかにした。その報告によると、熊谷では北風によって海風の進入が阻止された状況下で、ヒートアイランド現象が起り、さらに日本海側から越後山脈を越えてきたフェーン現象による熱風が加わり、記録的な高温になったのだという。フェーン現象とはもともとアルプス地方に由来する。湿潤な大気が風によって山の斜面を押し上げられると、100m上昇するごとに気温が約0.55℃低下し（湿潤断熱率）、山頂付近で水蒸気が凝結し雨になる。その後、乾いた大気が山を越え斜面を下ってくると、今度は100m下がることに気温が約1℃上昇する（乾燥断熱減率）。そのため風上側よりも高温で乾燥した風が吹き降ろすフェーン現象が起きる。大気が上昇下降する際に、湿度の違いで温度変化の割合が異なるのが熱風の原因である。

(2) 先端を行く熊谷市の暑さ対策

この記録的猛暑を逆手にとって熊谷市では「暑いぞ」として全国にアピールし、暑さに負けないための対策を行っている。2016（平成28）年8月13日、熊谷市で全国4都市の市民団体が集い、「アツいまちサ

ミット」が開かれた。参加市は山形県山形市、岐阜県多治見市、高知県四万十市で、いずれの都市も内陸か盆地にある。高知県四万十市はこの時、2013年8月12日に41.0℃を記録し、国内最高気温を更新していた。

ホスト市の熊谷市の暑さ対策の取り組みは、5本の柱からなっていた。(1)まちが暑くならない対策(2)快晴日数日本一の活用(3)商品開発、商品プロモーション、(4)温暖化防止の取組の応援、(5)暑さ・健康対策に関する情報の提供である。

まず(1)の取り組みの例としては、温度の上昇を抑える工夫である。よくあるのがゴーヤによるグリーンカーテン化の推進である。ほかには道路に植物を植えられるようにしたブロック舗装や、駐車場や屋根などに遮熱性塗料を塗るなどがある。なかでも注目すべきは新しく開発された熱交換塗料で、熱エネルギーを電力エネルギーに交換して熱を消すという。これを熊谷市の保育所のテラスに塗ったところコンクリート面より18℃も温度が下がった。(3)については職の開発がある。代表的なのが山形市の冷やしラーメン、冷やし玉コン、熊谷市のカキコ氷「雪くま」、多治見市の熱中症予防レシピなどである。(4)としては長期間に渡って取り組む温暖化防止対策である。熊谷市では地球温暖化防止活動推進センターを設置し、熊谷100年の森づくり事業を進めている。熊谷は空襲で焼け野原となり、街は道路を中心に整備されたが、水と緑が少ない。植樹活動が進み、県北の中心都市にふさわしい森林公園ができることを期待したい。(5)の取り組みとしては熊谷市では熱中症予防情報の公開データにより、学校、地域の関係者早めの対策、注意喚起を促している。

こうした熊谷市の取り組みは、環境省などが進める熱中症予防声かけプロジェクトにおいて最も優れた対策事業と評価され、2017年に5回目のトッランナー賞を受賞した。まさに熊谷市の暑さ対策は、日本の先端を行く取り組みだと証明されたのである。

しかし夏の気温上昇は年々速まっており、2018年7月23日には熊谷市で国内最高気温を更新する41.1度Cを記録した。熊谷市は国内最高気温を2℃も更新してしまったのである。この日は全国的にも猛暑となり 気象庁は「命の危険がある暑さ」だと発表した。暑さ対策はもはや待ったなし状態である。

浮き城俳句会 5月句会 (第121回)

兼題-春キャベツ、当季雑詠

ガーデニング芝に五月の風わたる	清水 周
古代蓮あるかなきかの風にゆれ	渡邊 雅
芍薬は五日の命今を咲く	安部節子
ウグイスの声大人びて屋敷林	小島ぼん太
新緑や風に光に歌う如	田口半茶

和やかな夕餉かぐわしキャベツ巻	大澤扇由女
傾きし破顔羅漢に春の雨	鈴木理翠
春キャベツ凍土に耐えて生氣満つ	須郷岐川
目に青葉季節巡らす東福寺	木島 泉
川もやの晴れて柳の青深し	高橋菁村

次回例会案内 6月16日(金)第145回創立記念例会 卓話「テーマ未定」牧野憲史会員